高周波利用設備　申請書／届書　（注1）の添付書類（　　装置分）（注2）

※整理番号	

1 工事設計

（装置の別）	(1) 使用周波数	(2) 発振方式	(3) 占有周波数帯幅又は周波数変動幅	(4) 高周波出力	(5) 負荷と電極の結合方式	(6) 装置内電源ろ波器
第　　装置	4.0/1.7MHz	他励発振	± 0.4MHz	120W	誘電結合	■有　□無

（装置の別）	(7) しゃへい部分	(8) 機器の製造者名	(9) 機器の型式又は名称	(10) 機器の製造番号
第　　装置	装置全体	Cynosure, Inc.	サージトロンPelleve S5	

(11)高周波そく流線輪	(12) 電源ろ波器	(13)しゃへい室等	(14) その他の工事設計	(15) 添付図面
□有 ■無	□有 ■無	アしゃへい室　□有□無 材料 構造　m×　m×　m イ設備を設置する建物の構造 造り 階建て　階に設置	電波法第１００条第５項において準用する同法第２８条,第３０条及び第３８条に規定する条件に合致している。	□ア 線路系統図 □イ 装置の系統図 ■ウ 装置の外観を示す図又は写真

(16) 無線設備規則第65条第1項における区別	(17) 定格入力電力
第２号	330VA

(18) 無変調搬送波状の妨害波の発生	(19) 無変調搬送波状以外の変動妨害波の発生
□有　■無	□有　■無

2 設置場所付近の図面	■ 設置場所付近の建造物等の状況を示す図
3 参考事項	

ふりがな 4 氏名又は名称		6 設備の種別	医療用設備
ふりがな 5 住所	郵便番号　－ 電話番号　－　－		
7 設置の目的			
8 設置場所	郵便番号　－ 電話番号　－　－ 担当者		

9 高周波電流を通ずる線路	(1) 種別	(2) 区間	10 許可の番号	11 許可の年月日
			関高第　号	

※ 備考	使用周波数が他の通信設備に妨害を与える場合は、その妨害を除去するよう措置すること。